

## 国際規格 I S O 1 4 0 0 1 について

現在、私たちは消費拡大による資源の枯渇問題のほか、廃棄物の処理や3R（リサイクル・リデュース・リユース）の推進強化の必要性、そのほか有害物やダイオキシン問題、さらには地球温暖化、オゾン層の破壊、CO<sub>2</sub>等々、環境負荷を低減させることが今や地球的課題となっております。

このような中、近年産業界はもちろん一般の環境保全機運は一気に高まりを見せ、企業にとって環境負荷を低減させ、環境保全や改善への取り組みを強化することが社会的責務の一つとして重要な要件となってまいりました。

今後は、地球環境への負荷低減が企業活動の原点であるとする考え方が急速に広まり、効率的な低減努力がどの程度システム化されているかといった観点から企業の信用度が決定されるようになります。

つまり、「環境に優しい企業」でないと安定的に事業を継続して行うことが困難になってきます。

そこで、どの程度の環境努力をしているかを公正に計量する指針となり得るのが環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」認証取得の有無となります。

ISO規格認証の取得により、外部より監査が入ることになり、企業が継続的な事業見直しを実施することが必要となるからです。

今後は、一般の商取引に関して、入札・受注・契約業務に際して「ISO」規格の認証取得の有無により差別化が進むと考えられます。

一般に廃棄物の処理は、「環境に対して非常に高負荷となる」一面を持っています。

そこで私たちは環境マネジメントシステムを積極的に構築・運用していくことによって、廃棄物処理による環境負荷の低減を実現させるべく、2006年（平成18年）3月10日に「ISO14001」の認証を初めて取得し、その後、下表にある認証機関に変更となりました。また、2018年には新規格の2015年版に移行し、認証を取得しました。

このシステムを厳しく運用していくことによって、少しでも環境負荷を低減できるよう、毎日の業務を通じて努力を重ねております。

### ● 認証内容

認定機関	COFRAC	
ISO認証機関	AFNOR Japan (アフノールジャパン)	
適用規格	ISO14001:2015	
登録日	2018年4月19日	
登録番号	34414	
組織名称	岩野礦油株式会社 < IWANO KOUYU CO.,LTD.>	
所在地	本社、八幡工場 : 福岡県北九州市八幡西区築地町21番36号 若松工場 : 福岡県北九州市若松区響町1丁目67-1 総合事務所 : 福岡県北九州市八幡西区舟町2番15号2F	
適用範囲	産業廃棄物の収集運搬業務 産業廃棄物の中間処理業務 廃油の再生燃料化・販売業務	